

リビューカメラの取り付けかた

取り付ける前に 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭きとってください。

あらかじめ仮接続・仮止めして、取り付ける位置を決めてください。貼りなおすと粘着力が低下します。

- 取り付ける位置により、使用するねじ穴と調整できる角度が異なります。角度調整して、必要な範囲が見えることを確認してください。(貼りなおしできません)
- カメラが車体やリヤワイパーにあたらないように取り付けてください。

■しっかりと取り付けるために

- 雨天時は野外で作業を行わないでください。
- 気温が低いときは、車内ヒーター、デフォッガー、ドライヤーなどで接着面を温めてください。
- 湿気をドライヤーなどで十分に乾かしてください。設置面に汚れや水気があると粘着力が低下して、はがれる恐れがあります。
- 取り付けたあと、24時間以内は雨にぬらしたり、水をかけたり、引っ張ったり、無理な力を加えたりしないでください。

お知らせ

- **キャップを外したままの使用は、国土交通省の定める保安基準*に抵触する場合があります。キャップを付けて使用してください。**

※ 道路運送車両の保安基準

第18条 「車枠及び車体」細目告示 第1節 別添20 「外装の技術基準」

- フッ素樹脂処理された(水滴や泥水などをはじく)塗装面やガラス面、再塗装された面には貼り付けられません。